

# たがじょう

TAGAJŌ CITY

## 市議会だより

No.129

令和6年(2024年)

11月1日発行



多賀城創建記念  
TAGAJŌ 1300th Anniversary  
724 - 2024



▲多賀城小学校青葉児童会役員の皆さん

令和5年度決算審議	2
令和5年度決算賛成・反対討論	4
令和6年第3回定例会結果	6
一般質問	8
あんなことこんなこと議論の足跡	14
ピックアップ議論	16

# 令和5年度 決算を認定

第3回定例会を9月3日（火）から9月27日（金）まで25日間の会期で開催しました。

今議会では、コロナ禍以前の社会活動や市民生活を取り戻すため取り組まれた各種事業を含む、令和5年度各会計決算の審査を行いました。

コロナ禍を経て、以前にも増して市民生活が充実するために行われた各種施策を検証するとともに、多賀城創建1300年の記念すべき年を迎えた後の多賀城の隆盛を見据えたよりよいまちづくりのための議論を行いました。

## 令和5年度に実施された主な事業

（◎第六次多賀城市総合計画における7つの政策分野）

### ◎政策1 みんなの力で減災 安全で安心に暮らせるまちづくり（安全安心）

- 防災情報管理事業
- 市庁舎耐震対策等事業
- 交通安全対策・啓発事業

### ◎政策2 健やかで優しい 支え合いのあるまちづくり（健康福祉）

- 妊産婦・乳児（個別）健康診査事業
- 放課後児童クラブ施設整備事業
- 子ども医療費助成事業
- 公営住宅ストック総合改善事業

### ◎政策3 夢と希望が輝く 誰もが成長できるまちづくり（教育文化）

- 小学校環境整備事業
- 小中学校ICT整備事業
- 文化センター改修事業
- 特別史跡多賀城跡復元整備事業

### ◎政策4 都市と自然の環境調和 快適で潤いのあるまちづくり（生活環境）

- 中央公園魅力創造事業
- 道路維持管理事業
- 雨水施設ストックマネジメント事業
- 浸水対策下水道整備事業



▲令和5年度に工事が完了した市役所北庁舎

### ◎政策5 地域の資源と知恵をいかす 活気あふれるまちづくり（産業活気）

- 中小企業等経営安定支援事業
- 創業支援事業（多賀城みらい塾）
- 観光案内設備整備改修事業

### ◎政策6 地域の未来を共に創る 絆と誇りを築くまちづくり（地域創生）

- 地域経営基盤構築事業
- 多賀城の若者 みらい創造事業
- 多賀城創建1300年記念関連事業

### ◎政策7 縮減社会への対応 持続可能な行財政経営（行財政経営）

- 県議会議員選挙事業
- 市議会議員選挙事業
- デジタル行政推進事業

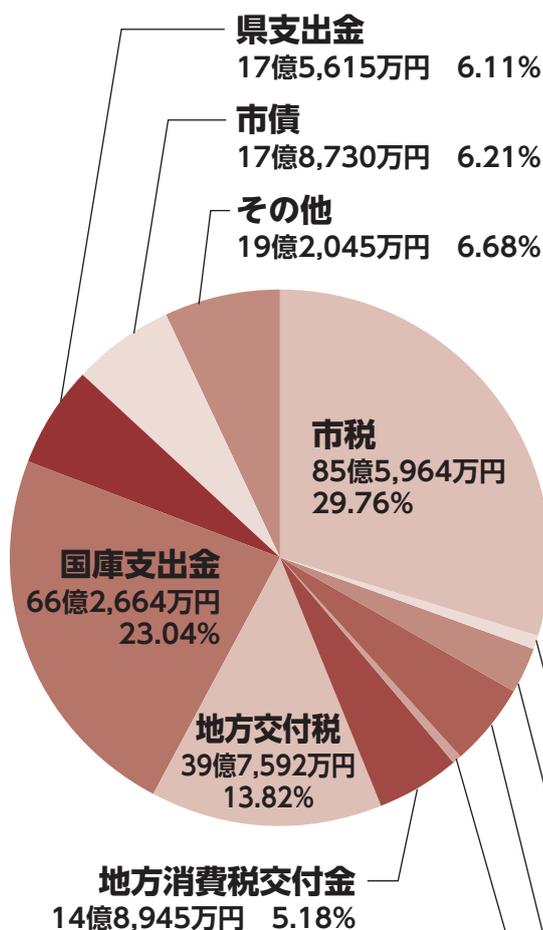
# ～コロナ禍を乗り越え 魅力創造決算～

## 一般会計決算の内訳

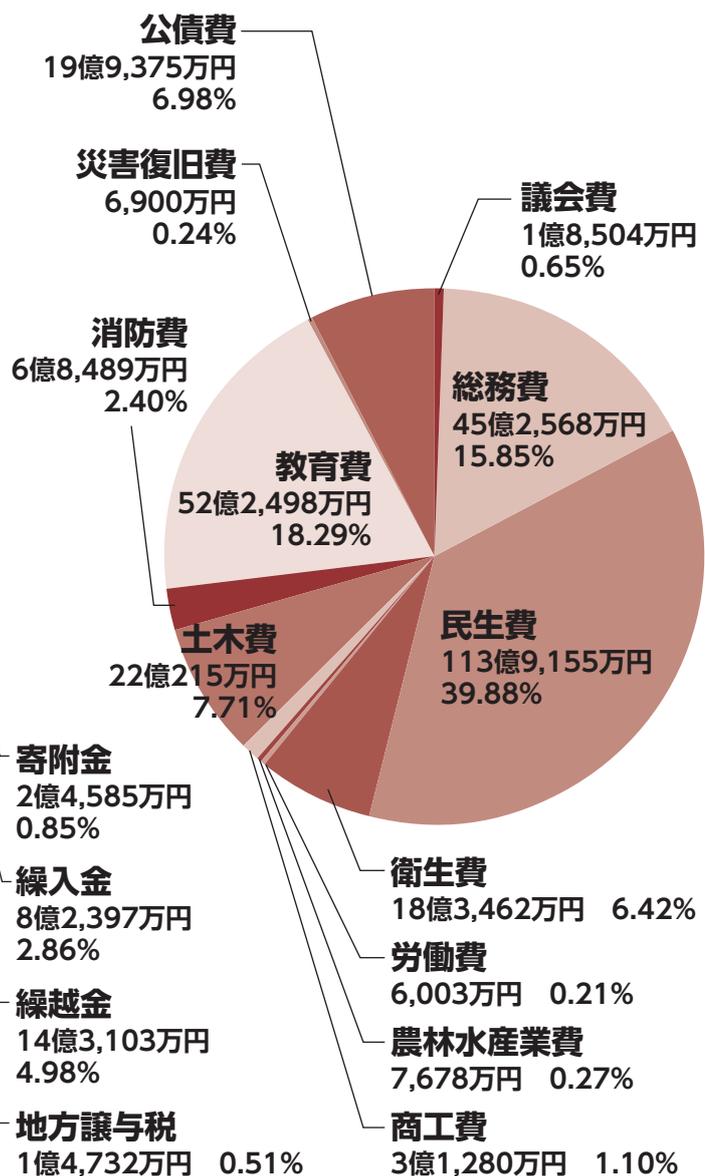
歳出総額 285億6,120万円 <令和4年度比 11.17%増>

歳入総額 287億6,375万円 <令和4年度比 3.91%増>

### 歳入



### 歳出



# 賛成・反対討論

## 賛成

### 物価高騰の影響がある中で 将来を見据えた堅実な決算

自由民主党多賀城市議団 千葉文昭

一般会計決算に賛成する理由は、市庁舎耐震対策や山王小学校の校舎改築・長寿命化工事などの大がかりな工事が実施され、歳出が前年度比約28億円と大幅な増となりましたが、必要な事業を先送りすることなく、しっかりと取り組んだ英断の結果と言えます。一方で、ふるさと納税の寄付が増えたことなどにより基金残高が前年度比約6億7,000万円の増となりました。

特別会計決算に賛成する理由は、国民健康保険制度では、健康の維持増進と医療費負担の抑制に取り組んでおります。介護保険制度では介護サービスばかりでなく介護予防・日常生活支援総合事業などの幅広い取り組みが進められました。

企業会計決算に賛成する理由は、水道事業決算では、経営の効率化を示す指標は、高水準を維持しております。

下水道事業決算では、企業債残高が減少し、経費回収率が向上しました。有収率も向上しております。各種政策・事業に関しては、出産子育て応援事業では、産後ケア事業の利用率が伸び、支援の満足度が向上しました。地域学校協働活動事業では、地域の人々が学校や児童・生徒に関わる機会が増えました。浸水対策下水道整備事業では、高崎雨水幹線・樋の口雨水幹線が整備され、浸水対策が進みました。特別史跡多賀城跡復元整備事業では、多賀城南門と築地塀の復元工事が順調に進みました。多賀城創建1300年記念関連事業では、多賀城市の魅力が市内外に幅広く発信され、メディア掲載件数が飛躍的に増大しました。

最後に令和5年度は、少子高齢化による社会保障関連経費の増加や公共施設の老朽化対策に加え、物価高騰の影響がある中、選択と集中により事業費を抑制し、国の補助金や有利な地方債を有効に活用しつつ、将来を見据え持続的で堅実な行財政運営ができたものと評価し、賛成討論いたします。

## 賛成

### 第六次多賀城市総合計画の重点テーマに沿った 実効性のある 市民の喜びぶくらむ決算

公明党多賀城市議団 齋藤裕子

令和5年度一般会計の決算は、市税の収納率は98.18%と高い収納率を維持しており、QRコードを利用した納付方法を導入するなど行政経営を評価します。

各種政策事業では、防災減災対策として「内水ハザードマップ」を作成し、防災情報アプリの導入により、防災情報の配信システムの構築を推進。出産子育て応援事業では、伴走型の支援として子育て応援アプリ「たがすく」の導入や、産後ケア事業では、通所型に加えて訪問型、宿泊型が拡充され大変に好評。また、文化センター改修工事では、親子観覧用室、おむつ替え授乳室が増設され、子育て世代にも配慮した施設整備を評価します。1300年記念関連事業では、国府多賀城駅から南門周辺への観光サインの設置、サイクルツーリズムや、ことばのアートなど、各種イベントを推進。中央公園魅力創造事業では、パークPFI制度により、スケートボードパークの設置に向けた取り組み、ゼロカーボンシティ推進に、地球

温暖化対策実行計画を策定し、省エネ家電製品買い換え事業や、エコ未来推進事業、環境教育、ごみ減量の成果を評価致します。さらに、デジタル格差の解消にスマホ教室の開催や、新公式ラインを導入し、情報発信向上に努め、「たがボス宣言」のもと、職場の充実を図り、男性育休取得率向上の成果など評価します。

特別会計は、いずれも収納率を維持し、特定健康診査事業では、特定保健指導による生活習慣病予防や、がん検診受診勧奨の推進。介護保険事業においては、高齢者への支援体制の強化、介護予防の推進や、認知症サポーター養成推進を評価します。

水道事業は、民間事業者との連携による経営努力を評価致します。下水道事業は、下水道使用料の課題の検証に努め、期限内納入推進など、企業会計の経営戦略をお願致します。物価高騰対策に、水道料金の減免支援は高く評価し、賛成の討論とします。

# 令和5年度決算に対する

## 賛成

### 「未来への投資」と「デジタル行政推進」決算

多賀城の未来を照らす会 池田 純

令和5年度は、新型コロナウイルスの感染法上の分類が2類から5類に移行となったことで、スポーツ等の教室・大会の参加者数や社会体育施設などの利用者数が増加するなど、面白い話題もあった一方で、物価高騰に歯止めがからず、水道料金減免事業など、各種対策事業への注力を余儀なくされました。

一般会計の歳出額は物価高騰対策事業や文化センター改修、市庁舎耐震対策等事業、山王小学校増築工事などにより、令和4年度比で約11%増の約285億6千万円となりましたが、これらの支出はまさに未来への投資として必要なものであり、必要な事業に必要なお金を投入する「選択と集中」の結果だと評価します。

歳入についても国庫補助金申請事務において交付対象要件の誤認により全額不交付となる事案があったものの、各種補助金や後年度に地方交付税措置される有利な起債を積極的に活用することによ

り、予定していた財政調整基金からの約8億8千万円の繰り入れが結果的には必要なくなるなど、当局の努力に敬意を表します。

個別施策では、子育て支援アプリ「たがすく」を導入したほか、防災情報アプリの積極的な運用、学校でのICT教育の推進、多賀城市公式LINEの登録者が2万人超えなど、ICT施策での成果が目につきます。スマホ講習会を開催するなどデジタルガイドにも配慮した形でのデジタルの積極的な活用と市民の理解促進の結果と評価します。

各特別会計及び企業会計におきましても、受益者負担とのバランスを考慮しながら健全な財政運営が行われたものと思料します。

突発的な業務にも対応しつつ、RPAによる業務効率化の推進など、市民生活を守るための持続的な行政運営に日々努力されている市長をはじめとする市職員の皆様に心より感謝を申し上げ、賛成討論とします。

## 反対

### 市民に寄り添い、困っている人を見捨てない市政に

日本共産党多賀城市議員 中田 定行

国民に冷たい政治から市民を守る役割が多賀城市政に求められます。市民の願いに応える事業は評価します。全体的に見て市民に寄り添っているとはいえないので、各会計決算認定に反対します。

安心安全なまちづくりは、特に水害対策で原谷地川の河川改修を早急に進めるべきです。西部地域・八幡地域の浸水防止は欠かせません。交通安全については、通学路の安全確保、危険防止に適切な対応を、個人情報保護を自衛隊に進んで提供することは止めて、気候危機問題について具体的な施策を進める。こんな市民の安全を守る施策が必要です。

暮らし応援は、困っている人に支援の手がもつと差し伸べられるべきです。市民バスはスマホ条件の無料政策は止めて利便性の確保を、公営住宅廃止計画は見直しを、市民サービスに直結する公共施設は市の責任で存続を、福祉タクシーなど支援を必要としている人には新たな支援を、国保税に均等

割は18歳まで免除を、補聴器購入の助成制度を。困っている人ほど手厚い支援を必要としています。

子育て支援強化と教育費の負担軽減は、待ったなしです。学校給食費無償化は直ちに、特別教室や体育館へのエアコン設置や断熱化を、少人数学級の前進を、子どものケアハウスの増設を、教師が安心して働ける人員確保・処遇改善を。誰もが安心して学べる必要があります。

特別会計について、医療改善と介護の危機が続ぎ、高齢者が安心して暮らせない、安心して介護を受けられない、こんな冷たい政策は許せません。制度の見直しが必要ですが。

企業会計について、毎年の黒字は水道料金を引き下げに、安易に下水道使用料金値上げはほしくない。いただきたい。

市の財政は、市民の要望に応えることができます。市民が希望の持てる政策を進めるべきです。

## 令和6年第3回定例会（9月3日～27日開催）結果

今定例会では、25日間の会期において、人事2件、条例4件、補正予算4件、契約1件、決算認定3件などの審議を行いました。

### 市長が提出した議案

1	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて 令和6年12月31日に任期満了となる加川 昭委員を再任し、新たに庄司 聡氏を推薦するもの。
2	固定資産評価審査委員会の選任につき同意を求めることについて 令和6年9月30日をもって任期満了となる佐藤光弘委員を再任するもの。
3	森林環境譲与税活用基金条例について 財政調整基金および特定目的基金の再編に伴い、森林環境譲与税活用基金を新設するもの。
4	公共施設等総合管理基金条例について 財政調整基金および特定目的基金の再編に伴い、公共施設等総合管理基金を新設するもの。
5	多賀城みらい基金条例について 財政調整基金および特定目的基金の再編に伴い、多賀城みらい基金を新設するもの。
6	多賀城市国民健康保険条例の一部を改正する条例について 国民健康保険法の改正により被保険者証が発行されなくなることに伴い、国民健康保険税を納付しない世帯主が被保険者証の返還に応じない場合に係る罰則規定を削る改正を行うもの。
7	工事請負変更契約の締結について 「令和5年度（仮称）多賀城跡ガイダンス施設建設工事」において、契約金額を減額する必要が生じたことから、変更契約を締結するもの。
8	令和5年度多賀城市水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 令和5年度多賀城市水道事業会計未処分利益剰余金について、組入資本金へ組み入れるもの。
9	令和5年度多賀城市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について 令和5年度多賀城市下水道事業会計未処分利益剰余金について、減債積立金として積み立ておよび組入資本金へ組み入れるもの。
10	令和5年度多賀城市一般会計決算及び各特別会計決算の認定について
11	令和5年度多賀城市水道事業会計決算の認定について
12	令和5年度多賀城市下水道事業会計決算の認定について
13	令和6年度多賀城市一般会計補正予算（第3号） 中央公園特定公園施設購入費に係る債務負担行為の追加を行うもの。

14	令和6年度多賀城市一般会計補正予算（第4号）
	エントランス棟増築工事に係る市庁舎耐震対策等事業の増額補正、基金再編により新設することとなる森林環境譲与税活用基金、公共施設等総合管理基金及び多賀城みらい基金への積立金の追加補正などを行うもの。
15	令和5年度多賀城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
	後期高齢者医療広域連合納付金の増額補正などを行うもの。
16	令和5年度多賀城市介護保険特別会計補正予算（第1号）
	介護給付費などの国・県などへの精算返還金の増額補正などを行うもの。
17	財産の取得について
	Park-PFIの活用による中央公園の整備に当たり、特定公園施設（運動施設、管理施設、便益施設および休養施設）を市が取得するもの。

●委員会付託・審査結果

【3、4、5】・・・総務産業常任委員会（可決） 【6、7】・・・文教厚生常任委員会（可決）  
 【8、9、10、11、12】・・・決算特別委員会（可決、認定） 【13、14、15、16】・・・予算特別委員会（可決）

## 第3回定例会結果

### 表決一覽

各議員が出した結論は

案件の番号	自由民主党							日本共産党			公明党			未来	多	市	新	森 長 一 郎	審議結果
	大内 裕太	大場 和晃	本間 圭	千葉 文昭	佐藤 雅博	鈴木 新津男	米澤 まき子	峪 道子	伊藤 真弓	中田 定行	阿部 正幸	根本 朝榮	齋藤 裕子	池田 純	板橋 恵一	昌浦 泰己	竹谷 英昭		
1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	意見なし同意
2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		同意
3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
4	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
5~7	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
8・9	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○		原案可決
10~12	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○		認定
13	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	×		原案可決
14~17	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	

表示の説明 賛成は○ 反対は× 欠は欠席

※森議長は公正中立の立場から表決に加わず、無党派になります。

会派名 自由民主党=自由民主党多賀城市議団 日本共産党=日本共産党多賀城市議団

公明党=公明党多賀城市議団 未来=多賀城の未来を照らす会 多=多賀城市民の会 市=市民クラブ 新=新世紀クラブ

## 陳情

- 母（王乖彦<sup>オウカイゲン</sup>）が中国で不法に逮捕されている件に関する陳情
- ソニーグループ（株）仙台テクノロジーセンターの事業縮小計画の見直し、雇用維持・拡大に関する陳情
- 令和7年度理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い
- レプリコンワクチン中止の意見書の提出を求める陳情

# 一般質問

## 問2

①市道笠神八幡線と県道塩釜七ヶ浜多賀城線との交

**答1** ①毎月、事業者には、利用している児童生徒の状況についての報告を求めており、本市の生徒指導を担当している専門指導員を中心に協議を定期的に行っている。専門指導員は元教員であり、教育的な見地から指導助言も行っている。②今後も国や県の施策を踏まえながら、ケアハウスを含む他機関との連携を強化していきたい。③利用者が増加していること、保護者や児童生徒のニーズが多様であることから、ケアハウスの環境整備については課題と捉えている。

**問1** ①多賀城で唯一の不登校の子どものための公的な居場所になっているケアハウスと、市はどう連携しているか。②「○○○○プラン」の通知から国や県、ケアハウスとの連携が重要と考えるが現状はどうか。③十分な室内スペースや相談場所の確保、専門知識のある職員の配置、ケアハウスの増設等が必要になっていると思うがどうか。



日本共産党

峪 道子 議員

①たがじょう子ども心のケアハウスの課題は  
②避難道路・市道笠神八幡線の信号設置は



▲市道笠神八幡線と県道塩釜七ヶ浜多賀城線との交差点

**答2** ①信号機は、警察庁が定める「信号機設置の指針」に基づき、宮城県公安委員会が設置の可否を判断することとなる。当該交差点については、条件を満たしていないので、現状では信号機を設置することができない交差点となっている。②必要箇所にはカーブミラーなどを設置することとしており、既に交通事故防止に取り組んでいる。信号機設置は、引き続き要望していく。

差点に未だに信号機が設置されていないのはなぜか。②避難道路に面した大規模宅地造成の完成後、交通量の増加に伴う安全対策と信号機の必要性を宮城県警に求めるべきである。

**問2** ①都市計画マスタープランにおいて、土地利用検討地区と定めたエリアの今後の検討方法や体制は。②農用地転用についての各種制限については。③地域の皆さんからの声が、検討の第一歩という認識で良いか。

**答2** ①地域特性や需要を踏まえた土地利用の検討を行う。②農業振興地域の整備に関する法律の規定により各事業完了の翌年度から8年は農用地からの転用ができない。ほ場整備事業区域は令和12年度まで、宝堰用水路整備

**問1** ①農福連携の取り組みに  
②農福連携に係る取り組みは。③農家の方々へ、メニューも含めて制度周知が大切だと考えるがどうか。

**答1** ①関心のある農業者や事業者が、その規模や経験等の様々な条件に合わせた形で、適切に行えるよう、情報提供およびマッチングの支援をしていく。②関係団体の会議の場などで周知を図っており、メニューなどきめ細かに周知していく。



自由民主党

大内 裕太 議員

①新たな農業政策は  
②西部地区の土地利用検討地区の今後は  
③国宝多賀城碑の活用は



▲国宝「多賀城碑」

**答3** 国宝多賀城碑を集客用のイベント等が企画されていることから、これらの取り組みとも連携して、地域経済への波及がさらに広がるよう取り組む。

**問3** 多賀城碑が国宝に指定され観光コンテンツとして、地域経済につなげる取り組みについて伺う。

促進事業区域については令和10年度までだが、8年経過したから自由に使えるわけではなく、その他に都市計画の関係で7年に一度見直す県の方針に位置付ける必要がある。③検討段階から地域住民の皆さんの声を聞き、丁寧に進める必要がある。



自由民主党

千葉 文昭 議員

- ① 全国学力テストと生活学習習慣アンケート結果は
- ② 避難所の収容能力、備蓄および防災機能は

**問1** ① 市内小中学生の学力テストの結果はどうか。② 市内小中学生の自己肯定感に関するアンケート結果はどうか。

**答1** ① 中学生は、全国値をやや下回る。② この質問だけで自己肯定感が低いとは言いきれない。また、他者との比較の上で自分の状況を客観視できていることとの表れであるとの見方もあり、必ずしも否定的に捉える必要はないと考えている。

**問2** ① 津波浸水想定が見直しされた、想定避難者数が大幅に増えたが、避難所の収容能力に不足はないか。② 避難時に携行する非常持出品の準備のため、市民は避難所の備蓄状況を知っておく必要がある。現状はどうか。③ 市の施設を新築・改修する際は、防災機能の充実を常に考慮してほしいが、今後予定される新総合体育館はどうか。

**答2** ① 中長期的な避難の場合、収容能力が不足となることから、避難所の確保については、今後の検討課題と考えている。② 備蓄倉庫の内容物を周知することで、市民が自発的に行う備えの状況も変わらぬと思うので、総合防災訓練をはじめ、ホームページなどの様々な媒体を通じて今後も周知に努めていく。③ 現時点で、具体的に決定しているものはない。他自治体の例も含めて関係所管部署と必要な整備について研究していく。



▲東日本大震災時避難所（多賀城中学校体育館）の様子



多賀城の未来を照らす会

池田 純 議員

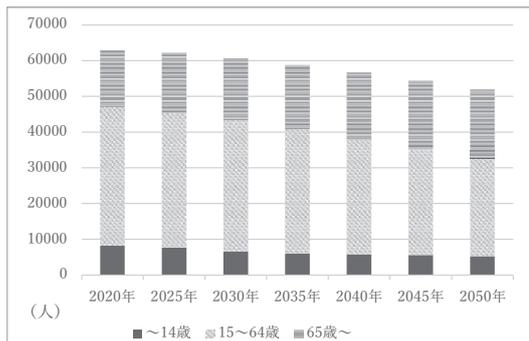
- ① 本市の将来人口は
- ② 市民参加型市政の推進は

**問1** 今後の地域コミュニティの維持や小中学校の学区再編、空き家対策等の施策を考える上でも、本年度改訂を予定している多賀城市人口ビジョンに本市の行政区ごとの将来推計人口を掲載すべきでは。

**答1** コスト負担はもとより、行政区ごとの推計人口の意義を考えると、本市においては、現行と同様、市全域を単位とした推計人口の算出がふさわしいと考える。

**答2** 市の目指す将来都市像や、その実現を市民とともに創り上げていくという方針を、市議会での議決を要件として策定する「総合計画」に、明快に掲げることから、制定する考えはない。

**問2** 市民の価値観の多様化や少子高齢化、人口減少などの社会の変化の中で、市民、市、市議会がそれぞれの役割を認識し、情報提供・情報共有に基づく市民参加と協働のまちづくりを進めるため、市政運営の基本的なあり方などを定める自治基本条例を今こそ本市でも制定すべきでは。



▲令和5年12月に国立社会保障・人口問題研究所から公表された本市の推計人口

● その他の質問  
EBPPMの推進について

# 一般質問

**問1** ①迅速に避難所を開設し運営する演習を常日ごろさ  
れているか。②避難所運営に関し  
て、教育機関に負担をかけず段階  
的に閉鎖していくシナリオをお  
持ちか。③災害に備えて、備蓄す  
る食料等の管理をDX化した。こ  
のシステムを、発災以後維持する  
ために、どのような手段を講じる  
のか。

**答1** ①実際に避難所の開設  
運営にあたる職員を選出し、  
災害の基礎的な知識や本市におけ  
る災害の種類、程度に応じた体制  
などに係る研修会などを開催して  
いる。②避難所閉鎖に向けた具体  
のシナリオはないが、東日本大震  
災の経験を踏まえるとともに、被  
害の状況や避難者数など様々な面  
を考慮しながら対応していく。③  
本システムについては、導入事業者  
のクラウドサーバーにて稼働して  
おり、データを複数拠点で管理す  
るなどの災害対策を実施している。



市民クラブ

昌浦 泰巳 議員

①災害への備えは  
②カスタマーハラスメント対策は

**問2** ①市は、今までにカスタ  
マーハラスメントを受けてい  
るか。②市は、カスタマーハラスメ  
ント対策を進めているか。具体的  
な対策は、どのようなものか。③  
職員の名札は名字だけ、それもひ  
らがななどで表記するのはどうか。

**答2** ①本市においても、カス  
タマーハラスメントに該当  
している状況があるものと捉えてい  
る。②本年8月から、市庁舎窓口  
などにカスタマーハラスメントの  
啓発ポスターなどを掲示する対策  
も実施している。③課題がないの  
かも含めて、引き続き研究していく。



▲多賀城市職員の名札

**問1** ①資格確認書が申請なし  
で交付される当面の間とは  
いつまでか。②マイナ保険証の利  
用登録を止めるにはどんな手続き  
が必要か。③「資格情報のお知らせ  
」とは。④被保険者資格証明書  
（現物支給ではなく償還払いにな  
る）はどうなるのか。⑤保険証の  
発行・交付責任は国・保険者にあ  
る。資格確認書と保険証はどう違  
うのか。

**答1** ①法律で「当分の間」と  
規定されており、具体的な  
期間については明示されていない。  
②利用登録の解除申請書を、加入  
している医療保険者に提出するこ  
とで、利用をやめることが可能と  
なる。なお、本市での申請書の受  
付は、本年11月ごろを目途に開始  
する予定である。③マイナ保険証  
をお持ちの方が、  
自身の被保険者  
資格などを簡易  
に把握できるよ  
う、氏名、被保  
険者記号番号な  
どが記載された  
ものである。



現行の国民健康保険証



日本共産党

中田 定行 議員

①現在の健康保険証「廃止」の  
対応は  
②多賀城創建1300年記念式  
典での戦闘機飛行中止を

**問2** ①被保険者資格証明書は廃止とな  
り、特別療養費の対象者であるこ  
とが記載された資格確認書を交付  
することになる。⑤保険証はそれ  
自体で被保険者の資格を証明する  
もので、資格確認書はオンライン  
で資格確認を行う必要があるとい  
う点が大きな違いとなる。

**問2** ①記念式典は、歴史を振り  
返り、未来に歴史をつなぐ  
大事な式典である。戦争する国づ  
くりに加担するようなことは、式  
典にふさわしくなく、中止すべき。

**答2** 多くの人々に「夢と感動」  
を与えるブルーインパルス  
のパフォーマンスにより多賀城創  
建1300年という祝祭に花を添  
えていただけよう依頼していた  
が、令和6年11月3日に、国内の  
別会場においてブルーインパルス  
による展示飛行が決定しているこ  
とから、記念式典での展示飛行が  
難しいとの意向が示され、代替案  
として、松島基地に所属するF-1  
2戦闘機による展示飛行について  
御提案いただき、調整を進めてい  
ただいている状況である。



公明党

阿部 正幸 議員

- ①「おもいやり駐車場」の設置を
- ②市役所前のバス停留位置の変更を
- ③市民プール前のバス停復活を
- ④市役所内のカウンターへ杖ホルダーの設置を

**問1** 来庁者駐車場が満車になることが多いことから、足が不自由な方や妊産婦、ベビーカーを使用している方が、優先に利用出来るように「おもいやり駐車場」の設置をどうするか。

**答1** 配慮の必要な方が来庁し、申し出があった場合は対応できるように一般駐車区画の一部をあらかじめ確保しておき、臨機応変に対応していきたい。

**問2** バス停の近くに横断歩道があることから、横断歩道を安心して渡れるように、バス停をもう少し北側へ移動してはどうか。

**答2** 今後も引き続き状況を注視し、いただいた提案も参考としながら、より安全で利便性の高い交通環境づくりに努めていく。

**問3** 市民プール前のバス停が廃止され、これまで利用していた方が不便になっているので、バス停を復活して、利用者の利便性の向上につながる取り組みをしてはどうか。

**答3** ダイヤ編成など様々な面で実現が難しく、現状においては復活させる考えはないが、利用されていた方が不便を感じているという声も受け止めながら、研究していく。

**問4** 杖を利用して来庁する市民のために、杖を置くような、杖ホルダーの設置をしてはどうか。

**答4** 現在市庁舎では、杖を利用される方が手続きを行う頻度が高い部署において杖ホルダーを設置している。今後、杖ホルダーが必要な部署の洗い出しや、安全な設置方法等について検証し、来庁者の皆様が快適に手続きを行っていただけるよう、引き続き配慮していく。



▲市庁舎前来庁者駐車場



日本共産党

伊藤 真弓 議員

- ①学校給食無償化の実現を
- ②「多賀城市非核平和都市宣言」の理念を市民に周知し、平和の大切さを子どもたちに伝える取り組みを
- ③女川原発事故で放射能の被害からどう市民を守るのか

**問1** 子どもを社会全体で育てることに伴う学校給食の無償化を求める。①実現に要する経費はいくらか。②無償化を実施している自治体をどのように受け止めるか。

**答1** ①令和6年度予算の給食食料費の年間約3億5,600万円程度である。②地域間で格差が生まれるのは望ましくないと考えており、国が主導して実施すべきものであると考えている。

**問2** 「多賀城市非核平和都市宣言」を風化させないため、広く市民に啓発しては。②子どもたちが広島を訪問し、被爆者の証言を聞いたり、原爆資料館を見学したりする取り組みを始めては。

**答2** ①現在、本市においては、「多賀城市非核平和都市宣言」の宣言文と併せて「平和首長会議」の加盟認定証を本庁舎1階正面ロビーに掲げるなどして、



▲市役所1階ロビーに掲出されている「多賀城市非核平和都市宣言」「平和首長会議加盟認定証」

市民の皆様にお知らせしている。また、民間団体の皆さんが行う事業への共催や後援といった共同事業の形態により、非核・平和に向けた取り組みを行っている。引き続き非核平和都市宣言の理念を発信し続けていく。②普段の小中学校の様々な学習の中で、それぞれの学校がしっかりと平和の大切さを伝える取り組みを、工夫しながら進めているので、現在のところ考えていない。

**問3** 11月に再稼働予定の女川原発が事故を起こしたら、市民が被曝の危険性に晒される。市長として、どのように責任を果たすのか。

**答3** 万が一にも、女川原子力発電所において放射能漏れに至るほどの事故が発生した場合には、国や宮城県を通じて適宜情報が発信されることから、それらの情報に基づき、市民等に対してあらゆる手段を活用し、屋内退避に係る情報を発信し、市民の安心・安全を確保していく。

**その他の質問**  
● エントランス棟を環境・エネルギーに配慮した建物に



公明党

齋藤 裕子 議員

- 1 デジタル行政推進と市民に寄り添う窓口サービスを
- 2 ヤングケアラー支援の取り組みは

**問1** 「書かない、待たない、行かない自治体DX窓口」導入を。

**答1** 「行かない窓口」については、令和4年度末に、引越し、子育て、介護関係の電子申請サービスを開始した。令和5年4月には、「市公式LINE」をリニューアルし、講座やイベントの申し込みなどをスマートフォンから行えるようにしたところであり、今後もその推進を図っていく。「書かない、待たない窓口」については、調査・研究を行っていく。

**問2** ご遺族のおくやみ手続対応の取り組みは。

**答2** 本市では、手続に係るご遺族の負担軽減を図るため、必要となる関係書類一式を送付し、手続の御案内をさせていただき、独自取組を行っている。令和2年3月からは、本市オリジナルの「おくやみガイドブック」について、市役所や市役所以外の各種手続などをまとめ、ご遺族の不安や手続の負担が少しでも軽減されるよう、いち早く配布を開始している。

**問3** 令和元年第2回定例会一般質問で提案の「おくやみ窓口」設置は。

**答3** 現在のところ設置する予定はないが、これまで同様ご遺族に寄り添った対応を行っていく。

**問4** 改正子ども・若者育成支援推進法で、ヤングケアラーへの支援が明文化された。本市の取り組みは。

**答4** 市区町村において、対象者を把握する調査が求められている。令和6年4月に設置した多賀城市子ども家庭センターを中心に、教育委員会などの関係機関と調整を図りながら、効果的な調査方法等について検討していく。



▲仙台市宮城野区役所ご遺族サポート窓口（おくやみ窓口）



自由民主党

佐藤 雅博 議員

- 1 中央公園の駐車場管理対策は
- 2 あやめ園管理費用対応は
- 3 アフター1300年の対応は

**問1** 多目的グラウンド、多目的広場駐車場、計画されているスケートボードパークには、駐車場確保に課題があると思う。目的に沿った利用と効率的な運用が必要だが、その対策は考えているのか。

**答1** あやめまつりや各種スポーツの大会・イベントが重なった場合は、周辺の公共用地を活用し対応していきたいと考えている。また、ゲート式駐車場は、不正駐車車の排除にもつながると考えるので、それも含めた最適な管理手法を検討していく。

**問2** あやめ園管理経費は、年間約3000万円である。観覧協力金を頂くことや、その他の対応を検討する必要があると思う。何か考えがあるのか。

**答2** 多くの方々に御支援をいただけるような仕組みについて、引き続き、検討していく。ただし、あやめ園の維持管理に係る市の負担軽減は課題として捉えているので、管理手法の見直しやあやめが咲く時期に募金箱を設置するなど、公費負担の軽減に向けて

取り組みを調査・研究し、東北随一の文化交流拠点にふさわしい多賀城あやめ園の魅力を持続していきたいと考えている。

**問3** 今年度は、特別な年であること認識する市民が多い。一過性にならないよう、1301年に向け早めの検証を行い、「次年度計画を示し「つなぐ・つなげる」を強調した事業とまちづくりを推進してほしい。アフター1300年の対応は、どうするのか。

**答3** これまで取り組んできた市民文化創造事業を、いつまでも変わることのない多賀城の価値を大切にしながら、時代の風を取り入れ、新たな価値を創出し続ける歩みとして、着実に進めていく。



▲中央公園駐車場



▲本会議場

## 市議会における 活動状況のお知らせ



(令和6年7月～9月)

### ● 7月

- 3日～4日 議会運営委員会視察調査  
(岩手県一関市、秋田県湯沢市)
- 5日 広報特別委員会
- 9日 広報特別委員会
- 10日 文教厚生常任委員会 (多賀城小学校、市民プール、総合体育館視察)
- 12日 議会 ICT 推進検討委員会
- 19日 議会運営委員会

### ● 8月

- 21日 全員協議会
- 21日 議会運営委員会
- 23日 多賀城創建 1300 年事業調査特別委員会
- 23日 議会運営委員会
- 27日 広報特別委員会
- 30日 議会 ICT 推進検討委員会
- 30日 議会運営委員会

### ● 9月

- 3日～27日 第3回市議会定例会
- 3日 広報特別委員会
- 25日 広報特別委員会

### 令和6年第4回定例会のお知らせ

次回の定例会は、  
12月2日から開催の予定です。

- 正式な日程は、決まり次第、広報多賀城・市ホームページでお知らせします。
- 定例会本会議、予算・決算特別委員会、常任委員会は、YouTubeでもご覧いただけます。
- 市議会会議録は、市ホームページでもご覧いただけます。

※傍聴においでの際は、西庁舎の3階議会事務局で受け付けをお願いいたします。

スマートフォンで議会中継を  
ご覧になりたい方のアクセスは  
こちらから



## 傍聴席



▲議場内放送が聞き取りにくい方に、ヘッドフォンをお貸し致します。



▲車いす専用スペースを設けています。



▲スロープを設置しています。

● 決算特別委員会  
(令和5年度各会計決算)

出産子育て応援事業

**質** 子育て応援アプリ「たがすく」の登録件数は。

**答** 令和5年8月の導入から令和6年3月末までの8カ月間においての登録件数は925件、令和6年7月までの1年間では1,162件となっている。

**質** アプリ導入の効果は。

**答** さまざまな子育て情報を一元化して配信できた。アプリの

予防接種スケジュールリング機能により、問い合わせや相談が減少。アプリの導入により、電子申請が促され、特に、出産子育て応援事業給付金では、約8割が電子申請で、この電子化の取り組みは好事例として、全国に紹介される予定。子育て応援冊子をアプリに電子図書化し、利便性向上と経費削減の効果があった。

**質** 産後ケアの利用実績は。

**答** 本市の産後1年未満の産婦を対象に、通所型10力所、訪問型5力所、宿泊型3力所で実施。新規の申請数は78件で、利用実人数は

97人。延べ利用日数は287日で、1人当たり平均利用日数は3日となっている。

**質** 利用の背景の要因は。

**答** 主に「産後に家族と身近な人から家事や育児などの十分な支援を受けられない」、「育児などに不安があり、育児支援や授乳指導などを受けたい」、「産後の母体の回復に、休息をとりたい」などがある。



▲たがじょう子育て支援アプリ「たがすく」

いじめ、不登校対策

**質** 令和5年度の本市小中学校のいじめの認知件数が、計446

件と令和4年度の235件からほぼ倍増しているがその要因は。

**答** いじめが疑わしい事案を積極的に認知するよう、各学校に指導した結果である。いじめを認知した際には少なくとも3か月経過観察を行うなど、いじめが再発しない

ような組織的な対応を徹底している。令和5年度の本市小中学校の不登校児童生徒数が、計265

人と令和4年度の175人から増加

しているがその要因は。

**答** 学校生活や家庭生活に対する悩みや不安を抱えている児童生徒が増えていることが、要因と考

えている。新たな不登校を生まないため、各教師が創意工夫を凝らした授業を行うことなどによる魅力ある学校づくりを進めていきたい。

多賀城附寺跡保存活用計画 策定事業

**質** 当初の計画が延伸され、令和8年度から運用される経緯は。

**答** 南門等復元後の観光客などの動向を踏まえた、具体性のある活用計画とするためである。

**質** この計画は何年計画か。

**答** およそ5年から10年で、改定見直し、変更を考えている。

**質** 南門周辺整備は整いつつあるが、計画にどう位置付けられるのか。

**答** 多賀城跡の整備だけではなく、観光人口の増大や歴史的価値を高める活用計画を策定したい。

**質** 市川まちづくり会議では、さまざまな課題が提起されているが、どう反映されるのか。

**答** 地区住民との共存共栄を念頭に置いて整理しながら計画を

作っていききたい。

創業支援事業(多賀城みらい塾)

**質** 創業支援補助金に係る件数と決算額は。

**答** 13件、1,134万円となっている。

**質** 交付事業者等の創業後の経過については、どのように把握しているか。

**答** 年度末に実績報告を提出したが、状況の把握に努めている。

**質** 多賀城みらい塾参加者のその後の創業については。

**答** これまで多賀城みらい塾に参加し、創業支援補助金を受けて起業、創業に至った方は4名いる。今後も起業・創業を目指す方を支援していく。

**質** 副次的な効果となるが、多賀城みらい塾の参加者同士の間が、多賀城みらい塾の参加者同士の間が、新たな事業が展開されているがどのように捉えているか。

**答** 多賀城みらい塾を通じて参加者同士の交流からつながりができ、イベント開催などさまざまな取り組みが生まれてきていることを把握している。今後も交流の機会を創出するとともに、つながりを起点とした取り組みが展開されるよう支援していく。

### デジタル行政推進事業

**質** 市公式LINEの登録者数及び登録者の内訳は。

**答** 令和6年8月31日現在で20,351人。男性が36%、女性が64%。年代別では40代が26%、50代が24%を占めている。

**質** 市公式LINEの運用費用は。

**答** 約272万円で、2分の1は国の交付金を充てた。



▲多賀城市公式LINE

### 上水道料金

**質** 一定の基準で水道料金を高い順に比較すると県内14市中9位とあるが、現在の水道料金を当局としてはどのように捉えているか。

**答** 経営戦略で設定していた令和5年度の正味運転資本残高の推計値を2億8,400万円ほど上回ったという意味では優れた料金だったという判断である。

**質** 給水人口と水需要の減少、施設の大規模更新、管路の耐用年数など将来的な視点での料金設定

**質** が必要になると思うが、そのあたりを今後どのように検討しているか。

**答** 令和2年度の料金改定の際に人口減少社会や、施設の更新需要などに耐えられる料金に設定した。今後も施設の更新需要は伸びていくので人口減少でも耐えられる料金設定を考えていく。

**質** 下水道使用料

### 下水道使用料

**質** 下水道使用料約7億5,000万円の収入に対して費用が約8億3,300万円で、約8,300万円が下水道使用料で賄えていない状況にあり、下水道使用料の改定が喫緊の課題となっている。一定の水量における他市との比較でも下水道使用料は高い方から県内14市中13位と、2番目に料金が低い現状も踏まえたうえで使用料の在り方をどのように受け止めているか。

**答** 下水道使用料で汚水処理にかかるかという比率の経費回収比率は90.02%と昨年度よりは改善傾向にあるが、公営企業としては、独立採算にある経営が基本とされていることから、経費回収比率が100%以上であることが望ましいと考える。将来的には水道事業会計のように収益的収支で利益を出し、内部留保を

**質** 観光プロモーション実施事業

**質** 観光パンフレットを一万部増刷することだが、多賀城碑の国宝昇格の内容など、パンフレット作成をどのように考えているのか。

**答** 表紙のデザインは、現在配布しているパンフレットと同じものとして、急ぎで国宝指定の多賀城碑の内容をアップデートした形で、修正版として対応したい。

**質** 放課後児童クラブ運営管理事業

**質** 放課後児童クラブにおいてどのようにオンライン学習を推進していくのか。

**答** 放課後児童クラブ各施設にネットワーク環境を整備し、児童が学校で使用しているタブレットで、放課後児童クラブでも宿題ができるような環境を整えたい。また、それ以外のオンライン学習についても、積極的に取り入れていきたいと考えており、寄付をいただいたプログラミング教材などを活用したオン

**質** 現在の人員体制では、支援員の負担が増えるのではないかとオンライン学習などの業務負担軽減策として、専門職を増員する考えはあるか。

**答** 専門職を配置するのは難しいが、民間企業の支援などを利用しながら進めていきたいと考えている。タブレット端末による宿題については、使用のルールなどを決めながら、児童の学習環境を整えていきたいと考えている。

**質** 支援員の負担軽減策として、大学生などに協力いただくことも検討してみているか。

**答** 特に夏休みなどの長期休業期間については、支援員の負担も大きくなるため、学生ボランティアの活用なども検討していきたい。

### 予算特別委員会 (令和6年度補正予算)

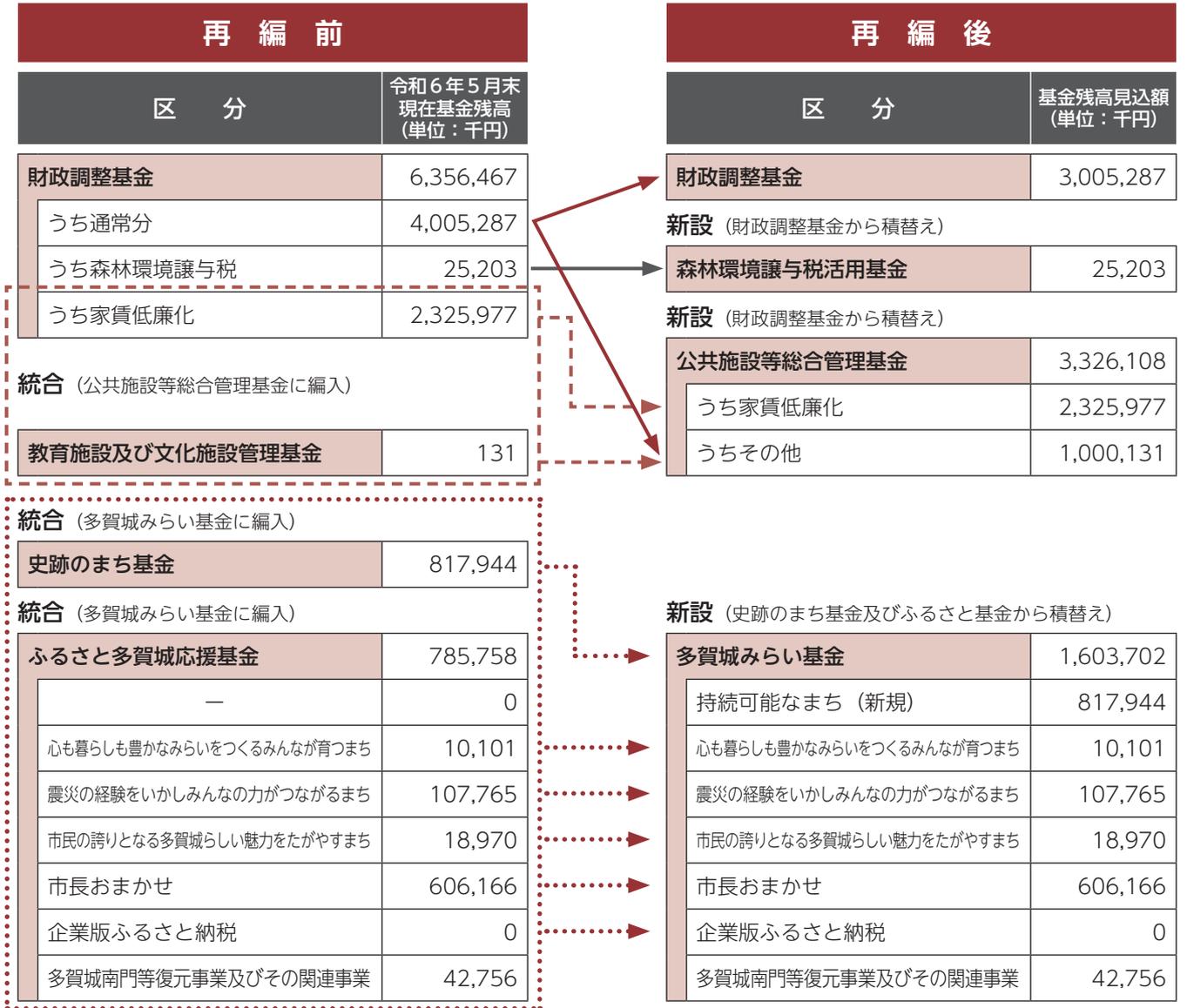
しっかりと積み上げていけるのが望ましい姿であると思う。



▲多賀城八幡小学校放課後児童クラブ

財政調整基金及び特定目的基金について、適正かつ目下の課題などに対応した体系に整理するための基金再編に係る条例制定について、総務産業常任委員会で審議が行われました。

基金の再編イメージ図



質疑の概要

- 問1 公共施設総合管理基金を新設しなくとも、財政調整基金のままでよいのではないかと。
- 問2 本市における森林環境譲与税の使い道は。
- 問3 ふるさと多賀城応援基金から多賀城みらい基金と名前を変えた理由は。

回答の概要

- 答1 公共施設等総合管理計画を計画的に実行していくためには、その財源の管理が必要となる。この財源と見比べながら有利な財源を探し、できるだけ自己資金を少なく使っていく目的がある。
- 答2 本市においては木材利用の促進、普及啓発といったところになる。
- 答3 目下の課題である持続可能なまちづくりにおいて、未来に向かって進んでいくのだということを全面に出したいというところでの名称である。

## 【工事請負変更契約の締結について】

## ◆ピックアップ

(仮称)多賀城跡ガイダンス施設の仕様確定に伴い、変更契約の締結が議題となり、その内容について文教厚生常任委員会で審議が行われました。

### (仮称)多賀城跡ガイダンス施設



### ■スケジュール

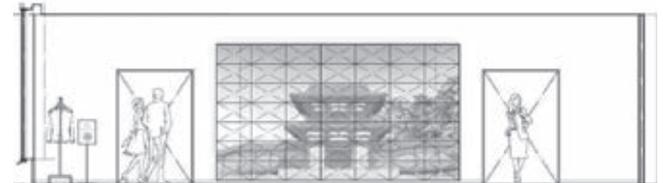
令和6年9月 建物完成  
                  展示工事着工  
令和7年4月 プレオープン  
                  5月 グランドオープン



### A 「古代多賀城へようこそ」の映像



### B 「よみがえる多賀城」のCG映像



(仮称)多賀城跡ガイダンス施設は、復元多賀城南門の丘陵部下(多賀城中央公園北側)に建設された建物です。

展示室内は、デジタル技術を活用し、等身大の映像で奈良時代の営みを再現します。多賀城南門復元の記録映像や史跡・観光案内システムを導入します。

### 質疑の概要

- 問1 工事請負変更後の財源内訳は。
- 問2 ガイダンス施設の名称は。
- 問3 展示内容確定による建物構造の変更か。
- 問4 建物構造変更に伴う懸念は。

### 回答の概要

- 答1 国補助が1/2、市債、基金を充当する。
- 答2 現在検討中である。
- 答3 そのとおりである。
- 答4 デジタルに特化することにより、明確なガイダンスの位置づけができるので懸念はない。

# 視察調査報告

## 議会運営委員会

議会運営委員会では、より一層円滑な議会運営を図るため、令和6年7月3日および4日の日程で視察調査を行いました。

### ● 視察調査先

- ・岩手県一関市
- ・秋田県湯沢市

### ● 調査事項

- ・予算決算委員会での分科会審議について
- ・議会運営全般について



### 議会運営委員会

委員長	板橋 恵一
副委員長	鈴木 新津男
委員	佐藤 雅博
委員	中田 定行
委員	根本 朝栄
委員	竹谷 英昭

### 同行

議長	森 長一郎
副議長	米 澤 まき子



▲一関市議会での調査の様子

### ● 所感

両市議会とも、タブレットを早くから導入し活用するとともに、ペーパーレスに取り組んでいる点は、素晴らしいことであると感じました。特に一関市議会では、採決を電子採決で行っていると聞き、相当進んでいる状況を感じました。湯沢市議会では、災害時対策の一環として、オンライン会議の導入、月1回のオンラインミーティングを取り入れ、タブレットに慣れ親しんでおり、本市議会でも今後早い時期に導入し、効率的な議会運営へもつていければと考えます。

また、両市議会とも予算・決算審議では、分科会において審査する方式をとっているため、審査の迅速化が図られていることから、本市議会でも検討の余地があるものと思われます。

(委員長 板橋 恵一)



▲湯沢市議会での調査の様子

# 常任委員会の現地視察調査

文教厚生常任委員会では、所管する事項について議会における審議を深めるため、市内現地視察調査を行いました。[令和6年7月10日実施]

## 視察調査場所：多賀城小学校、市民プール、総合体育館

多賀城小学校では、教頭先生から県内初の「チーム担任制」の状況や学校給食についての説明を受け、美味しい給食を提供するために学校給食センターの栄養士や職員が、物価高騰で限られた食材費の中で子どもたちに欠かせない栄養強化を図るため取り組んでいることなど、子どもたちに対する学校運営の御努力を実感致しました。

多賀城小学校での調査の様子



### 文教厚生常任委員会

委員長	齋藤	裕子
副委員長	昌浦	泰巳
委員	峪	道子
委員	伊藤	真弓
委員	池田	純
委員	大内	裕太
委員	大場	和晃
委員	米澤	まき子
委員	阿部	正幸

また、校内児童の学習の様子を見学し、5・6年生の各クラスで一緒に給食を食べながら児童との交流も深めることができました。

市民プールでの調査の様子



午後からの市民プール、総合体育館では、令和5年度の取り組み状況と令和6年度の事業計画について調査しました。

市民プールでは、利用者の57.1%が子どもとなっており、全体の利用者数はコロナ禍以前に回復していない状況がありました。

総合体育館での調査の様子



体育館では、光熱費の高騰や老朽化対策についての課題にも注視してまいりました。各施設の職員の皆様の御努力に感謝を致します。

年度内に引き続き所管の現地調査を計画してまいります。

(委員長 齋藤 裕子)

# 今回の表紙

## 市内小学校児童会の皆さんをシリーズで紹介します。

今回御紹介するのは、多賀城小学校青葉児童会役員（6年生6人、5年生7人）の皆さんです。皆さんに、「児童会の活動」、「多賀城小学校の自慢」や「多賀城市の魅力」などについてインタビューしました。

### 児童会の主な活動

- 児童朝会、代表委員会、児童会行事（1年生を迎える会、6年生を送る会、青葉まつりなど）

### 多賀城小のここが自慢

- 歴史や伝統
- 明るく仲が良い
- 優しい先生が多い

### 多賀城小学校をこんな学校にしたいという思い

- 毎日みんなが笑顔になって、自分の個性を大切に、みんながのびのびと暮らせる小学校

### 多賀城市のここが好き！

- 多賀城政庁跡
- 市立図書館
- 多賀城跡あやめ園

### 多賀城市が「もっと〇〇なまちになってほしい！」

- 活気があふれ話題となるまち、たくさんの観光客が訪れるまち
- 障害者の方が暮らしやすいまち
- おいしいものがたくさんあるまち

暑い日が続く9月中旬、多賀城小学校に齋藤副委員長と2人でお伺いすると元気いっぱいの子どもの皆さんにお出迎えいただきました。多賀城小学校や多賀城市のことについて、キラキラした目でこのページには載せきれないほどの意見をいただき、お話は多岐に渡り、現在の小学生のトレンドなど僕が学ぶことの方が多かったような……。ご対応いただきました児童の皆さん、先生方、ありがとうございました。（レポーター 大内 裕太）



## 編集後記

いつもたがじょう市議会だよりを御覧いただき、ありがとうございます。表紙シリーズは、中学校4校の生徒会を終え、今回から6回にわたって小学校児童会の皆様を取り上げますので、お楽しみいただけますと幸いです。

この記事を執筆している9月29日は、多賀城市長選挙の告示日です。市長と議会は両輪となつて市民生活を守っていくことはもちろんですが、市民主体のまちづくりのためには、多くの方が市政に関心をもつていただく必要があります。各候補者の関連な論戦により多くの方が投票所に足を運んでいただくことを願わずにはられません。

今回の市議会だよりの発行日の11月1日は、市制施行日であるとともに、多賀城創建1300年記念式典が行われます。創建1300年のフィナーレとすべく成功裏に開催し、1301年以降につなげることができるよう皆様の御来場をお待ちしております。

（池田 純）

## 広報特別委員会

委員長	佐藤 雅博
副委員長	齋藤 裕子
委員	伊藤 真弓
委員	池田 純
委員	大内 裕太
委員	大場 和晃

